

2023 年度

《小規模多機能型居宅介護 サービス評価》

サテライト三日市場

事業所自己評価・・・・・・・・・・(事-③④⑧)
総括表

令和6年3月29日
小規模多機能型居宅介護 サテライト三日市場

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5 年 1 2 月 7 日 (14:00 ~ 14:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 5 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	2 人	3 人	0 人	5 人

前回の改善計画

- ・ 24 時間シートを全員分作り見直しを意識し記入していく
- ・ チーム検討時に本人のできる事できない事を確認していく

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・ 24 時間シートは作ることはできた。計画作成担当者を中心にみることはできたが、全職員で確認することができなかった
- ・ 朝礼や職員会などで確認することはできたが、その後改めて『好きなこと こだわり できることシート』に記入していくことができなかった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?	0	3	2	0	5
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	1	3	1	0	5
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	3	1	0	5
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	2	0	0	5
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	0	4	1	0	5

できている点

- ・ 朝礼やチーム検討などで細かな変化についても話し合い共有する事ができた
- ・ 体調の変化に合わせ、食事形態など相談し対応できた
- ・ 入浴のお誘いもその方のタイミングに合わせて行うことができた

できていない点

- ・ 『以前の暮らし方』について把握できていない

次回までの具体的な改善計画

- ・ 新規ご利用者も含め『以前の暮らし方』について改めて確認していく
- ・ チーム検討時プランのファイルを確認しながら行う (24 時間シート)
- ・ 誕生月に 好きなこと こだわり できること の確認をし、職員会で発表していく

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5年12月 7日 (14:00 ~ 14:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 5名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	0人	4人	1人	5人

前回の改善計画
・利用者さんが暮らしている地域の民生委員さんに管理者と計画作成担当者と年に一度は挨拶に行く
前回の改善計画に対する取組み結果
・独居の利用者さんの暮らしている地域の民生委員さんには挨拶に行くことができた ・家族と同居の民生委員さんまでは行けなかった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	4	1	0	5
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	4	0	0	5
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	1	4	0	5
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	1	3	1	5

できている点
・家族とのLINEを活かし、介護者、家族との関係を切らないよう支援できた ・いつもの通いや訪問以外の時間に訪問したり、計画作成担当者がモニタリングに出かけることで、どのようにして過ごしているかを把握することができた

できていない点
・訪問時の様子やモニタリングの報告は情報としては共有できているが、実際に自らが動いていない為か評価が低かった

次回までの具体的な改善計画
・事業所の携帯を持つ機会を増やし、介護者・家族との関りに積極的に参加していく ・担当の利用者さんの民生委員さんが誰か調べる

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5年12月 7日 (14:00 ~ 14:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 5名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	2人	2人	1人	5人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">研修情報を共有できるように工夫する自分の受けた研修の情報を確認し積極的に申し出る
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">研修の情報はロッカーに張り出し共有できた研修後の情報は職員会で発表し共有できた声をかけたことで参加し合える事ができた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	0	5	0	0	5
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	3	1	1	5
③	地域連絡会に参加していますか	1	3	1	0	5
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	5	0	0	5

できている点
<ul style="list-style-type: none">ヒヤリハットを共有しリスクマネジメントができている互いに声を掛け合い研修に参加することができた

できていない点
<ul style="list-style-type: none">職場外、外部研修に参加できなかった職員もいた

次回までの具体的な改善計画
<ul style="list-style-type: none">受講料が高く個人ではなかなか研修に参加できないが、事業所で紹介してくれる研修には年に1度は参加している

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表 (令和5年度)

法人名	特定非営利活動法人 おいなんよ	代表者	佐藤 敏子	法人・ 事業所 の特徴	田んぼや畑の多いのどかな場所で時々庭に来る鳥たちを眺めながら過ごしています。その庭を活用して焼肉をしたり、テーブルを広げてお昼を食べたりしています。組合には加入していましたが、三日市場区にも入れていただき、地域の行事には職員交代で参加しています。利用者様が安心して自宅で暮らして行けるように、家族・地域の方と相談しながら、チームで支援しています。
事業所名	小規模多機能型居宅介護 サテライト三日市場	管理者	今村 喜恵		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	1人	5人	1人	1人	1人	0人	2人	0人	11人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	外部評価の項目3「日常生活の支援」4「地域での暮らしの支援」8「質を向上するための取り組み」の3項目を全員で確認する。	民生委員を含めコロナ対策をしながら話し合いができた。	質問の内容が良く分からなかった。説明を聞いて分かりよかった。	外部評価の項目1「初期支援」5「多機能性ある柔軟な支援」9「人権・プライバシー」の3項目について、職員全員で取り組む。
B. 事業所のしつらえ・環境	庭の手入れをする時間を作るために、毎月の行事係りにも協力してもらい予定に入れる。看板のメンテナンスをする。	庭の係りだけでなく毎月の係りが手伝うことで、花が楽しめる庭になった。看板新しく作れたが取り付けはこれから。	いつ来てもきれいにしたるに。きれいな看板ができた。痛まない工夫を工務店に聞いて取り付けられると良い。	看板の取り付けをする。庭の手入れをしながらもう少し花を楽しめるようにする。
C. 事業所と地域のかかわり	区に今年度から加入したので、通信を回覧で入れてもらえるようお願いする。文化祭の展示に事業所の紹介を書く。	文化祭の展示に1日の様子を紹介できた。また玄関に飾り来てくださる方に見てもらえている。通信のお願いに行けなかった。	文化祭に続けて参加できていて良い。中の様子も分かってもらえてよかった。通信の回覧は区長にお願いしに行くが良い。	地域の行事に引き続き参加して行く。通信を地域の方に見てもらえるよう相談に行く。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	必要な利用方法を相談し、地域とのつながりを切らないように支援していく。(お茶のみ友達、散歩仲間)	お友達との約束を優先してもらえる支援ができた。またお友達にも利用日など伝え交流が切れないうようにした。	地域に友達が多くそう言う関わりを大切にしているが良い。	希望があればお墓参りなど一緒に行く。
E. 運営推進会議を活かした取組み	地域包括と連絡を取り、困りごとの相談をしたり、アドバイスをもらう。事例検討をする。	会議に出席してもらいその場で相談できた。三日市場カフェを開きご家族と一緒に情報の交換ができた。事例発表も行えた。	カフェという新しい取り組みもでき、ご家族とも話ができて良かった。	カフェの継続 会議の時に地域の困りごとを聞く。
F. 事業所の防災・災害対策	地域の避難訓練に参加する。福祉避難所のことについて確認する。前回配布したBCPについて意見を聞く。	地域の避難訓練には参加できなかった。福祉避難所は確認できた。BCPについて意見を聞くことができた。	地域の避難訓練も今は代表のみになっている。事業所にも近所の人で避難できると伝えたらどうか。BCPは難しいがみなおしができています。	年に一度は緊急連絡網の訓練を実施する。BCPの見直しで分かったトイレの不足物品の購入をする。

